

生徒の実態および定期考査等を含む学力調査結果等に基づく内容別・観点別分析表（様式2）

国 語

	生徒の学習状況についての実態 (定期考査等の結果も含む)	区の学力調査と学校の結果分析	内容別・観点別の分析
1年	<p>・授業中に提示された課題はしっかりと取り組む姿勢が見られる。しっかりとした字が書けない、設問が読み取れないなど、基本的な言語能力が身につけていない生徒が各クラス数名程度いる。発言は多いが、論理的な説明や話し合い活動は苦手である。</p>		<p>・「言語に関する知識」では、繰り返しの学習でも定着が難しい生徒がいる。</p> <p>・「書くこと」では、自分の考えを表現することが苦手である。</p> <p>・「読むこと」では、文脈における語句の意味を理解すること、構成や展開から内容をとらえることができていても、適切な要約をすることは苦手である。</p>
2年	<p>・落ち着いて学習に取り組もうとする姿勢がみられる。しかし、自分の考えを持ったり、それを伝えたりすることは苦手である。</p>		<p>・「読むこと」では、説明的文章の構成をとらえながら読むことが苦手な生徒が多い。</p> <p>・「書くこと」では、自分の考えを表すための適切な語句や具体例を選ぶことが苦手である。</p> <p>・言語に関しては、短期的な記憶はできるが、それが知識として積み重なっていくところまでは至らない生徒もいる。</p>
3年	<p>・授業中に提示された課題は取り組もうとしている。文字の読み書きなど、基本的な言語能力が身につけていない生徒は学年全体で数名程度だが、文章表現において正しい言語を使う応用力は厳しい生徒もいる。論理的な思考、話し合いは苦手である。</p>	<p>・すべての領域、観点において、区平均を大きく上回っているが、読む能力は期待正答率より、3点しか高くない。継続した読書指導を通して、読解力、考える力を高めていく必要がある。</p> <p>・8割以上とれる生徒は多いのに対し、9割以上は少なく、上位層を育てる指導が必要である。</p>	<p>・「読むこと」では、説明的文章や論説文の要旨を自分の力でとられることが苦手である。</p> <p>・「話すこと」「書くこと」は嫌がらないが、順序立てて説明したり、適切な言葉を選んで使うことがあまり得意ではない。</p> <p>・言語に関しては、短期的な記憶はできるが、それが知識として積み重なっていくところまでは至らない生徒もいる。</p>

生徒の実態および定期考査等を含む学力調査結果等に基づく内容別・観点別分析表（様式2）

社 会

	生徒の学習状況についての実態 (定期考査等の結果も含む)	区の学力調査と学校の結果分析	内容別・観点別の分析
1年	学習意欲が高く、与えられた課題に対して自ら取り組む力が身に付いている生徒が多い。ただ少数の生徒は授業の課題や定期考査に取り組むことができない者がおり、個別指導の必要もある。	/	関心・意欲・態度が高く、資料を読み取る力、活用しまとめる力が身に付いている生徒が多い。思考判断・知識理解にはばらつきがあり、個人差がある。意欲の高さを基に思考、知識を深める指導を充実させていきたい。
2年	授業中ワークシートの課題に真面目に取り組んでいる。自分の考え・意見を表現するのが苦手な生徒もいる。定期考査については学習の成果が出ているものと、成果が思うように出ない生徒に分かれてきている。		関心・意欲・態度は高い。知識・理解や資料を読み取る力はおおむね身に付いている。思考判断はばらつきがあり、個人差がある。さまざまな立場から物事を見て判断する力を養うことが課題である。
3年	全体として学習意欲が高く、真面目に取り組んでいる。授業中のワークシートや意見発表など真剣に取り組んでいる。定期考査についても意欲的に取り組んでおり、平均点から見ても良い結果が出ている。		平均正答率が全体で約 70%であり、生徒の 85%は正答率が 50%を超えている。概ね基礎基本的事項については身に付いていると考えられる。1年時の学習内容の正答率が低く、定着が弱い。社会的思考・判断の正答率が他よりやや低いなどの課題があった。

生徒の実態および定期考査等を含む学力調査結果等に基づく内容別・観点別分析表（様式2）

数 学

	生徒の学習状況についての実態 (定期考査等の結果も含む)	区の学力調査と学校の結果分析	内容別・観点別の分析
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・全般的には、計算問題に関しては、意欲的に取り組んでいる。しかし、学力差が大きく、基礎学力の定着がない生徒が多いので、補充学習等を行っている。 ・問題文から立式への関係の理解が不十分である生徒が多い。 		<ul style="list-style-type: none"> ・「関心・意欲・態度」は全体的に高いが、「知識・理解」については、大ざっぱに理解している生徒が多い。 ・「表現・処理」は、おおむね良好である。基礎学力が定着していない生徒には、課題が残る。「数学的見方・考え方」については、文章読解が課題である。
2年	<p>落ち着いて授業に取り組んでいる。特に計算問題に対する意欲が高く、多くの生徒が理解している。しかし、論理的な思考が必要な図形や記述式の問題や読解力が必要な文章問題は苦手である。</p>		<p>関心・意欲・態度や知識・理解に関する学力は高い。逆に見方・考え方に関する学力が低い。教師がすぐ解き方を提示するのではなく、なぜそうなるのか自らが考える時間を増やす必要がある。</p>
3年	<p>落ち着いて授業に取り組んでいる。基本的な計算や知識などは全体的によくできている。しかし、発展的な内容に苦手意識を持っている生徒が多い。</p>	<p>全領域を通して、区平均より高い水準を保っており、おおむね満足と言える。簡単な計算だけでなく、思考・判断が必要な問題まで、できるようになれるようにしたい。</p>	<p>関心・意欲・態度や知識・理解に関する学力は高い。また、表現・処理についてもよくできている。しかし、見方・考え方に関しては、全体的に苦手であり、できる生徒はごく一部となっている。</p>

生徒の実態および定期考査等を含む学力調査結果等に基づく内容別・観点別分析表（様式2）

理 科

	生徒の学習状況についての 実態 (定期考査等の結果も含む)	区の学力調査と学校の結果 分析	内容別・観点別の分析
1年	日常の学習活動でおおむね理解できている。		科学的思考や実験・観察の技能という点では、充分とは言えない。実験や観察は好きなので、このことを足がかりとして、レポートづくりや発表したりすることを課題としたい。
2年	実験・観察には、関心が高い生徒が多く、科学的用語や基礎知識などは、おおむねできている。		知識理解については、おおむねできているが、科学的思考を伴う事象については、まだまだ不十分である。もっと考える力をつけることを課題にしたい。
3年	実験、観察に対する意欲が高く、よく取り組んでいる。基礎的な知識はおおむね定着している。	電流の利用や空気中の水蒸気の変化など、計算が必要なものや、複数のグラフや表を活用して答えを導くものなど、科学的思考を伴うものに課題がある。	実験、観察の結果を記録することは概ねできているが、結果から法則を導き出すことなど、科学的思考力を高めることが今後の課題である。

生徒の実態および定期考査等を含む学力調査結果等に基づく内容別・観点別分析表（様式2）

英 語

	生徒の学習状況についての実態 (定期考査等の結果も含む)	区の学力調査と学校の結果分析	内容別・観点別の分析
1年	授業規律がしっかりしており、教師の指示に従って授業に取り組む。家庭学習の習慣がついておらずに忘れ物や宿題忘れをする生徒も多々見受けられる。音読については熱心に取り組む生徒が多い。		書くことについては基本的な約束事が身に付いておらず間違える生徒が目立つ。単語のつづりや基本文の書き取りなどの取り組みがさらに必要。話すことや聞くことはおおむね得意とする生徒が多い。
2年	全体的に、落ち着いており、授業に対しても、真面目に取り組んでいる。しかし、やや消極的で活気に乏しく、自分自身を表現することが苦手な生徒が多い。		聞き取りや読み取りといった理解の能力は比較的よくできている。しかし、既習の文法事項を踏まえた英作文などの表現の能力が今後の課題である。
3年	全体的に、意欲的に活動に取り組んでいる。学習の定着度は、個人差が激しく、特に学習に困難を感じている生徒は意欲を持続しづらい傾向にある。	全領域を通して、区平均より高い水準を保っており、おおむね満足と言える。書くことはかなり高い水準だが、読むこと・聞くことはそれほど高くなく、継続的な読解・聞き取りの練習が必要と結論付けられる。	基本的な学習事項は比較的定着している。聞くこと・読むことは基本的には定着しているが、高度になると困難を感じる生徒が多い。書くことも基本的には定着しているが、既習事項を踏まえて書かせるときにミスが多くなる傾向がある。